対象国の条件 : 医療の質改善のためにKAIZENを導入することに関心があること

研修コース番号 : 201984424-J002

案件番号 : 201984424

主分野課題 : 保健医療/保健医療システム

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

医療サービスの改善に従事する病院関係者や行政官を対象として、我が国のKAIZENに関する実践事例を紹介するとともに、これまでの各国における取組みから得た成果や教訓を学びあう場を提供することで、KAIZENを用いた医療サービスの質改善にあたり必要となる知識・課題分析能力・リーダーシップの強化を行う。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 医療サービスの改善の際必要となる知識・課題分析能力・リーダーシップの強化が行われ、KAIZEN（継続的な病院内のサービスの質改善活動）を行う体制づくりに向け、実行計画が策定される。</p> <p>【成果】 1. 自国及び他国の保健サービスの質管理に関する政策、5S、KAIZENに係る好事例を確認し、参加者が所属する病院のサービスの質に関する課題を整理する。 2. KAIZEN手法を理解する。 3. KAIZENテーマとしてよく取り上げられる患者安全、感染制御、保健資源管理等について知識を身に着ける。 4. 継続的な病院内のサービスの質改善活動を行う体制づくりに向け、実行計画が策定される。</p> <p>※各病院の進捗状況に応じ、「パイロット病棟におけるKAIZEN活動の実施」が実行計画となることも想定される。</p>	<p>【対象組織】 ＜病院＞ （1）KAIZENを導入済み、もしくは導入中の病院 （2）課題を特定し、状況改善のための活動を継続的に行っている病院 ＜保健省＞ 中央・州レベルで保健サービスの質マネジメントを担当している部局</p> <p>【対象人材】 ＜病院＞ 病院長や、病院全体の医療の質改善のための活動に参加している者。病棟の管理者や、病棟内の作業改善のための活動に参加している者 ＜保健省＞中央・州レベルで保健サービスの質マネジメントを担当している者</p>	
<p>内 容</p> <p>1. 各国の保健サービスの質管理に関する政策や好事例の共有及び所属病院の課題分析 2. KAIZEN手法や、KAIZENテーマとして取り上げられる患者安全、感染制御等に関する講義 3. 実践例の見学 4. 継続的な病院内のサービスの質改善活動を行う体制づくりに向けた実行計画の作成</p> <p>※ KCCP「知識共創 (Knowledge Co-creation)」を促進するため、アクティブラーニングを取り入れています。</p>	<p>本邦研修期間</p> <p>2019/8/22～2019/9/22</p>	
	<p>担当課題部</p> <p>人間開発部</p>	
	<p>所管国内機関</p> <p>JICA東京（人間計画）</p>	
<p>主要協力機関</p> <p>調整中</p>	<p>関係省庁</p>	<p>実施年度</p> <p>2019～2021</p>
<p>特記事項及びホームページ</p> <p>KAIZEN ポータルサイト 「病院カイゼン」 「5S-KAIZEN-TQMによる保健医療サービスの質向上」</p> <p>日本語 https://www.jica.go.jp/activities/issues/health/case.html 英語 https://www.jica.go.jp/english/our_work/thematic_issues/health/case.html</p>		